

報道関係各位

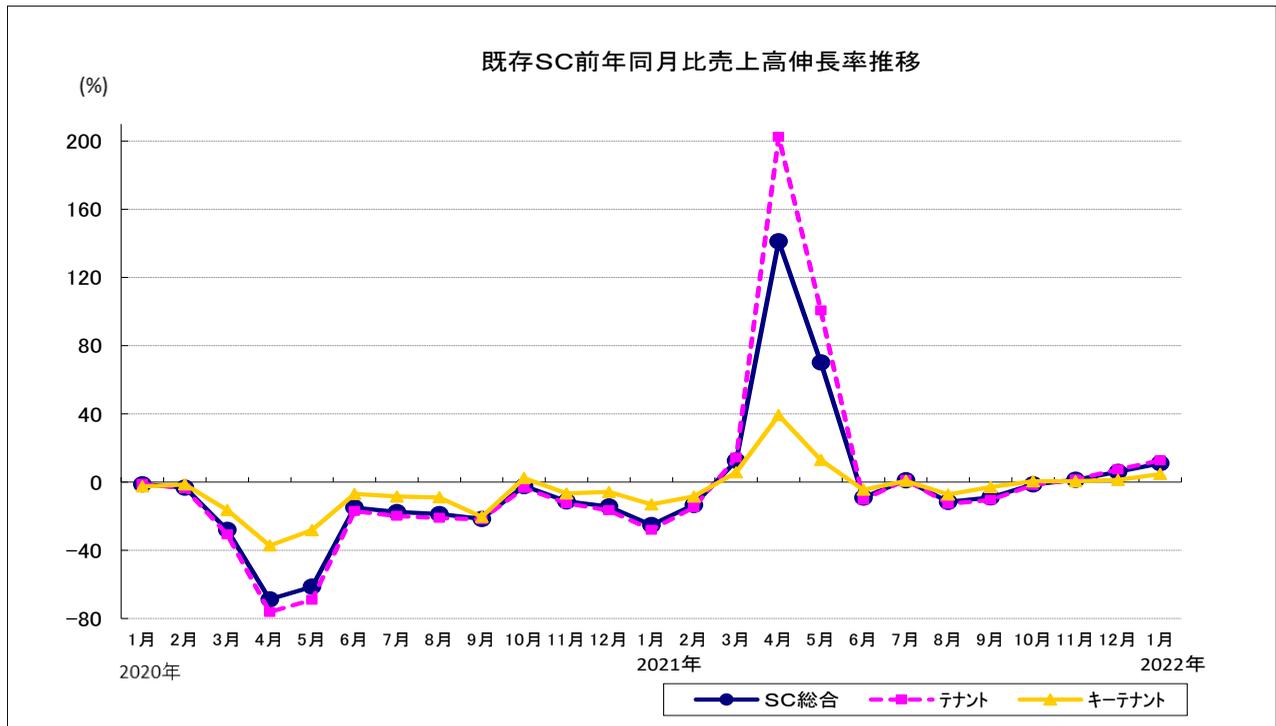
SC販売統計調査報告2022年1月

既存SC前年同月比売上高伸長率 : +11.0% (参考:2019年同月比 : ▲18.0%)

前年の反動でプラスとなるも、オミクロン株の感染急拡大に伴い客数減

< 2022年1月度・全体概況 >

- 1月度の既存SC売上高の前年同月比伸長率は総合で+11.0%となった。
- 前年に緊急事態宣言下で売上が大きく落ち込んだこともあり、1月は前年比でプラスとなったものの、コロナ前の2019年比では▲18.0%と厳しい結果となった。年始は2年振りに新春イベントや福袋販売といった販促施策を実施し、来館者増となったSCが多かったものの、1月9日に広島県、山口県、沖縄県でまん延防止等重点措置が発出され、21日、27日と段階的に対象範囲が34都道府県まで拡大されたこともあり、全国的に外出自粛傾向が強まったことから来館者数に大きな影響を受け、中旬以降は売上も総じてマイナス基調となった。
- テナントは、前年同月比伸長率+12.7%となった。前年に緊急事態宣言の影響が顕著であった飲食、理美容、アミューズメント、シネマなどで前半は回復傾向が見られた。ただし、まん延防止等重点措置による営業時間短縮等もあり、後半は再び厳しい状況となった。
- キーテナントは、前年同月比伸長率+4.7%となった。中心地域は同+21.4%、周辺地域は同+1.8%となった。中心地域は前年の落ち込みが▲33.4%と大きかった分、プラス幅が周辺地域を大幅に上回った。中心地域では、ラグジュアリーブランド、時計、宝飾品等の高額品が引き続き好調な百貨店がけん引した。一方、周辺地域では、売上構成比の高い食料品や日用品が堅調なSMやGMSがコロナ下でも比較的安定した売上を保有していることから、前年からの変動が少なかった。



以上

この件に関するお問合わせは 情報企画部:金田・菰田・高田
TEL:03-5615-8524

※お手数料をおかけ致しますが、掲載紙・誌をお送りいたしますようお願い申し上げます。掲載部分をファクシミリにてお送りいただいても結構です。



一般社団法人 日本ショッピングセンター協会

広報担当: 村松・浅田・安倍

{ Tel. 03-5615-8524 / Fax 03-5615-8539
Mail. pr@jcsc.or.jp }